

事業所名

おおきな木深江橋

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

25 日

法人（事業所）理念	子どもたちの感情を共有し、健康に成長できるように過ごしやすい笑顔あふれる環境の居場所作りをします。									
支援方針	物事に自ら取り組み、コミュニケーション力や適応力など社会生活を送る上で必要なスキルをつけていけるように支援する。									
営業時間	10 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	（延長・早朝送迎対応しております）
支 援 内 容										
就労体験	おおきな木では、将来の児童さんの自立（就職）に向けて様々な企業様のご協力のもと就労体験を行っております。平日は時間に限りがあるため、休日や長期休暇時に実施しております。（実績：チョコレート工場・ホテル・介護施設・飲食店・食品サンプル工場など）									
本人支援	健康・生活	『おやつ作り』・『クッキング』・『アート体験』・『ソーシャルスキルトレーニング』・『子ども食堂』 おやつ作りやクッキングで様々な調理体験からライフスキル獲得を目指します。昼食の際にお買い物時間を提供し、金銭の管理や社会的な生活に必要なスキルのサポートも行う。				左記内容は、事業所が毎月行うカレンダープログラムの内容となっております。一つのカレンダープログラムの中に『運動・感覚』『認知・行動』『人間関係・社会性』といった複数の要素があり、児童のそれぞれの課題や目標に応じてフォーカスしながら総合的な発達のサポートを目指して支援の提供を行っています。				
	運動・感覚	『運動教室』・『体育館に行こう』・『ムーブメント』 体育館で身体を動かし、ボール遊びやトランポリンなどの感覚統合や集団活動を体験してもらい、身体を動かすことの楽しさや他者と触れ合うことの楽しさも支援します。								
	認知・行動	『ソーシャルスキルトレーニング』・『ワーキングメモリー』 様々な玩具や文具や道具に触れ、体験することで視覚、聴覚、触覚などの感覚を活性化させ、発達を促す支援をする。 自立、就労に向け必要なスキルを実体験で経験することで成功体験を学ぶ。								
	言語 コミュニケーション	『ソーシャルスキルトレーニング』・『子ども食堂』 子どもたちが上手く発信できないサインにも瞬時に気づき、『伝わった』という実感を積み重ねられる環境作りを行う。 表情や、しぐさなどの様々な手段を通して自らの思いに気づいてあげるように支援する。								
	人間関係 社会性	『ソーシャルスキルトレーニング』・『子ども食堂』 就労体験や子ども食堂の子ども店長の体験を通して、就労に必要なスキルや行動など身につけていけるように支援を行う。 子児童同士や職員との関わりを通して、やり取りすることの楽しさや社会的ルールを身につけられるように支援する。								
家族支援	送迎時や電話でのやりとりだけでなく、会話の中では難しいことなどある為、LINEアプリを活用し相談援助を行います。 保護者同士が交流する保護者会や合同でのイベントを実施します。				移行支援	学校や保育園、幼稚園や相談支援事業所、家庭児童相談所や他事業所などの関係機関と連携し情報共有を行う。				
地域支援・地域連携	同一グループ内、他法人事業所との交流会や近隣地域でのハロウィンイベントの企画など、地域の方と連携する企画を行う。				職員の質の向上	毎月1回は職員研修を実施し支援の質の向上を図る。 法廷研修の実施。				
主な行事等	夏祭り・ハロウィン・クリスマス・豆まき・事業所合同運動会・盲導犬街頭募金・子ども食堂（子ども店長）・就労体験など									